

平成30年度球磨教育事務所取組の重点

子どもたちの「生きる力」を育む教育の充実を図るとともに、家庭・地域社会から信頼される学校づくりを推進し、生涯学習社会を展望した教育指導を展開する。

学力の向上

いじめ・不登校の未然防止と解消

地域とともにある学校づくり

不祥事防止

～“認め、ほめ、励まし、伸ばす”教育行動指標を踏まえた教育の実現を目指して～

【重点努力事項】

豊かな心の育成	確かな学力の育成	健康な体の育成
<ul style="list-style-type: none"> ○ 様々な体験活動を通して、命を大切にす る心、自他を大切にする心などを醸成する 教育活動の展開 ○ 「特別の教科 道徳」の趣旨・内容を踏 まえた指導体制の充実及び指導方法や評価 方法の工夫・改善 ○ 「熊本の心」や「つなぐ～熊本の明日へ ～」等を活用した授業の公開や地域の人々 の参加・協力等による道徳教育の推進 ○ 児童生徒同士の間関係や児童生徒と教 職員の信頼関係等を基盤とした学校、学級 づくりの推進及びいじめや不登校、問題行 動の未然防止と解消 ○ 教科等の特質に応じた環境に関する学習 や学校版環境ISO、「水俣に学ぶ肥後っ 子教室」の一層の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学力向上に向けた、国や県の学力調査 の結果分析に基づく検証改善サイクルの 確立及び学校総体とした取組の充実 ○ 小・中の一層の連携のもと熊本型 授業の質を高め、主体的・対話的で深い 学びの実現に向けた授業改善の推進 ○ 適切な学習評価のもと、学習活動の充 実を図るなど、指導と評価の一体化の推 進と家庭学習指導の充実 ○ グローバル人材の育成に向け、教員研 修の充実、本県独自教材や外部検定試験 の活用促進及び英語使用場面の工夫等に よる英語教育の一層の充実 ○ 学校図書館の整備・充実と、その計画 的な活用による自主的、自発的な学習活 動や読書活動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小・中の接続を踏まえた系統性 のある指導の充実とPDCAサイ クルに基づいた体力向上の取組の 推進 ○ 健康診断の適切な実施と事後措 置の徹底及び結果の活用 ○ 組織的対応による教科等及び給 食の時間における食に関する指導 の充実 ○ 学校防災教育指導の手引を活用 した防災教育の充実と家庭・地域 や関係機関との連携による学校防 災体制の強化 ○ 「児童生徒のための運動部活動 及びスポーツ活動の基本方針」の 周知及び小学校運動部活動の社会 体育移行に向けた取組の推進
人権教育の充実 ～人権尊重の精神に立った学校づくり～		
<ul style="list-style-type: none"> ○ 推進体制の機能強化と研修の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・学校や地域における取組の成果と課題を明らかにし、課題を解決するための組織の改善と推進体制の強化 ・同和問題をはじめとする様々な人権問題についての基本的認識を深め、実践的指導力を高める計画的な研修（関係法令・施策等の理解とOJTの充実）の実施 ○ 指導方法等の工夫・改善 <ul style="list-style-type: none"> ・教育の根幹に人権教育を据え、児童生徒に寄り添い、一人一人を大切にす人権尊重の精神がみなぎる教育環境づくり ・学校間及び家庭・地域、関係機関等との連携を図り、児童生徒の自己実現を目指した確かな学力の育成と進路指導の充実 		
特別支援教育の充実		
<ul style="list-style-type: none"> ○ 共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システムの構築 <ul style="list-style-type: none"> ・保護者等と合意形成を図った上での「合理的配慮」の決定と、「合理的配慮」を提供できる体制の構築 ・障がいのある児童生徒とない児童生徒の相互理解を深め、共に尊重し協働して生活する態度を養い、社会性や豊かな人間性等を育むための交流及び共同学習の充実 ○ 特別な教育的支援を必要とする児童生徒の教育的ニーズに応じた指導・支援の徹底と切れ目ない支援体制の構築 <ul style="list-style-type: none"> ・福祉、医療、労働等の関係機関との積極的な連携を図った指導・支援の一層の充実 ・一貫した指導・支援を提供するための個別的教育支援計画等による確実な引継ぎ ○ 教職員の専門性の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・特別支援教育指導力向上研修をはじめとした計画的・組織的な研修の実施によるすべての教職員の専門性の向上 ・「特別支援学級担任及び通級による指導担当教員のためのハンドブック」等の活用を通じた指導の充実 		
地域とともにある学校づくりの推進		
<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域と一体となって子どもたちを育む学校づくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・学校、家庭、地域が目標を共有し、連携・協働した教育活動を推進するためのコミュニティ・スクール等の導入及び学校評価の充実 ○ キャリア教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・家庭や地域、関係機関等との連携によるキャリア教育の充実 ・社会的・職業的自立に向け必要な基盤となる能力や態度を育てるための教育活動の推進 ○ 家庭・地域から信頼される学校づくり <ul style="list-style-type: none"> ・不祥事を決して起こさないという職場の雰囲気づくり ・安全で、安心して学ぶことができる体制づくり ○ 幼・保等、小、中連携の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・午後10時前までの就寝をはじめとした基本的な生活習慣や態度の確立 ○ 家庭教育支援の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・各学校においては保護者向け講座を年に複数回、中学校においては生徒向け講座を年1回以上の「親の学び」講座の実施 ○ 地域の教育力の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・県統括コーディネーターの積極的活用と地域学校協働活動推進員の配置及び育成 ・放課後子供教室、ボランティアチーム等による体験活動支援及び地域未来塾による学習支援の充実 ○ 生涯学習振興の基盤強化 <ul style="list-style-type: none"> ・県民大会の開催、推進アドバイザーの派遣等を通じた「熊本の心」の更なる普及・啓発 ○ 読書活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・読書応援ボランティアの養成や読書アドバイザーの派遣を通じた魅力ある図書館づくりによる一層の推進 		